

部会名	【1】部会の構成	【2】短期優先課題についての意見交流	【3】年間活動計画
交流・環境部会	部会長：松本俊彦 副部会長：武田光代 部会員：	①自治会未加入世帯に対して、自治協への参加を呼びかける。 ②ゴミ問題について、6月からの変更に伴うトラブル対策を行う。	
防災・防犯部会	部会長：藤田陽康 副部会長：厚母芳久 ▶代理：高町 部会員：幸路敏子	防災分野 ▶自治会に向けて「何ができるか。どうするのか。」の問題提起を行い、災害時自治会活動の重要性について広報に努める。 防犯分野 ▶①平時の防犯活動（防犯・薬物・交通安全指導・青バト）に力を入れる。②啓蒙活動に力を注ぐ。伏見まつりでは、パンフレットを並べるだけでなく、大きくアピールできるものを考える。	防災部会 ▶'26自主防協活動計画に沿った活動を中心に実施。一般住民や協力可能団体に広く呼び掛け、共働・協力して防災活動を継続して行う。 防犯部会 ▶現在実施中の活動を整理し、活動内容を地域内に広くPRする。
児童福祉・心理部会	部会長：中島百合子 副部会長：山澤 部会員：	①パンダ公園の利用方法（ボール禁止）について検討。野神公園も。 ②子供の遊び場について検討。居場所の問題。	①パンダ公園の利用方法について、菅原東2丁目自治会で議題に挙げてもらう。 ②温かいチラシを作る。（年間計画）
高齢者福祉・健康部会	部会長：内田 副部会長：下櫻 部会員：	①7月の実態調査から、支援を必要としている住民のピックアップを行う。 ②要援護者名簿対象者から支援を必要としている住民のピックアップを行う。（課題）個人情報の取扱をどこまで共有して良いか。	①部会員の構成。 ②民生協・包括C共同開催のケア交流会。
教育・文化部会	部会長：森川生一 副部会長：中村 守 部会員：中学校長、小学校長&PTA、伏見公民館長、（山澤）	①最優先課題として「人手不足、担い手不足」を共通確認。 ②中学校の部活動が縮小されている現状を把握。地域の子を地域で育てる機会・取組を考える必要がある。地域の中で集まる場所を作っては。	（中学生） ①伏見まつりで1ブースを小学生・中学生が担当しては。例…あやめ池小から声かけあった。中心は社協で、放課後にパン教室などを行い、15～16名が参加。 ②中学生を対象に地域で防災体験・学習をしては。 ③少年指導協が自転車指導を計画中。自動車学校から人を呼んで行う。 ④公民館の自主グループに中学生と一緒に活動できるようにしてはどうか。 ⑤ゲームに限らず、俗にオタクと呼ばれている子が集まれる場＝オタククラブがあると良い。 ⑥柿の皮むき体験、木の皮むき体験、ナイフで鉛筆削り体験などができると良い。 （小学生） ①道徳の時間に人権学習ができないか。 ②保護者と子供達に地域の歴史を学びながら人権学習をしては。